ギルダ (1946)

GILDA

メディア 映画
ジャンル サスペンス 犯罪
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 109分
初公開日 1949/08/23
公開情報 セントラル
リバイバル 1994/07 [ヘラルド]

【解説】

男たちの友情を描いた近来にない好篇「ショーシャンクの空に」で、所内の慰安上映でかかっていたのがこの映画。囚人みんなが、ヘイワースの登場に騒然となるユーモラスな挿話があり、本作のヘイワースのポスターが作品の重要な鍵となるのだ。それほど、第二次大戦後まもない頃の彼女はずぬけたセックス・シンボルで、代表作は何を置いても本作、ヘイワースと言えば「ギルダ」なのである。また、この頃流行したノワール調映画の典型でもある。舞台は大戦末期のブエノスアイレスの暗黒街。一人の歌姫を争うことで、その町の覇権を競うことになる男二人。まさに運命の女、ファム・ファタール、リタなのだ。これ以上何を言おう。凡庸な演出など目をつぶり、ひたすらリタの色香に酔いたい。

【クレジット】

監督	チャールズ・ヴィダー	Charles Vidor
製作	ヴァージニア・ヴァン・アップ	Virginia Van Upp
原作	E・A・エリントン	
	ジョー・アイシンガー	Jo Eisinger
脚本	マリオン・パーソネット	Marion Parsonnet
撮影	ルドルフ・マテ	Rudolph Mate
音楽監督	マーリン・スカイルズ	Marlin Skiles
音楽	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff
出演	リタ・ヘイワース	Rita Hayworth
	グレン・フォード	Glenn Ford
	ジョージ・マクレディ	George Macready
	ジョセフ・カレイア	menji-su
	ジョー・ソーヤー	Joe Sawyer
	ルース・ローマン	Ruth Roman